

9月28日更新版

PrimeDrive Release Note

2016年9月18日リリース

ソフトバンク株式会社
ICTイノベーション本部
2016年9月28日

 SoftBank

【1.コーポレート管理者機能】

1.1. 共有フォルダの一括設定機能の追加(CSVエクスポート/インポート)

1.2. CSVファイルの文字コードの変更と統一

エクスポートしたCSVファイルの注意点

※9/28 追記

1.3. パスワード不一致によるアカウントロックの状態表示の改善

1.4. コーポレートポリシーのログアウトタイムアウトに設定値を追加

【2.一般ユーザ機能】

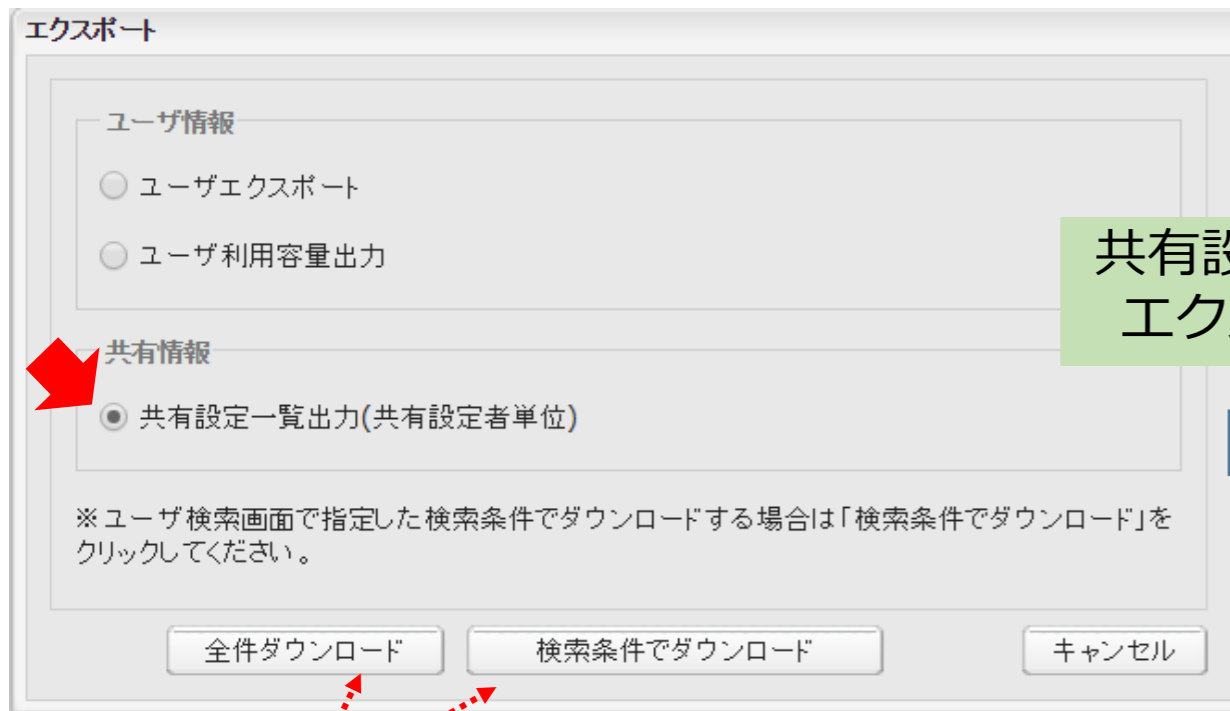
2.1. Microsoft Office Onlineの画面で「終了」のリンクが有効になるよう修正

1.1.共有フォルダの一括設定機能(エクスポート)

- ・コーポレート内に設定されている全ての共有フォルダの情報をCSVファイル形式で出力します。
- ・検索条件を指定して共有設定者単位で出力することも可能です。
- ・エクスポートしたCSVファイルで、共有フォルダの情報を編集しインポートをすることが出来ます。

<機能イメージ>

[共有情報 エクスポート画面]



エクスポート

ユーザ情報

ユーザエクスポート

ユーザ利用容量出力

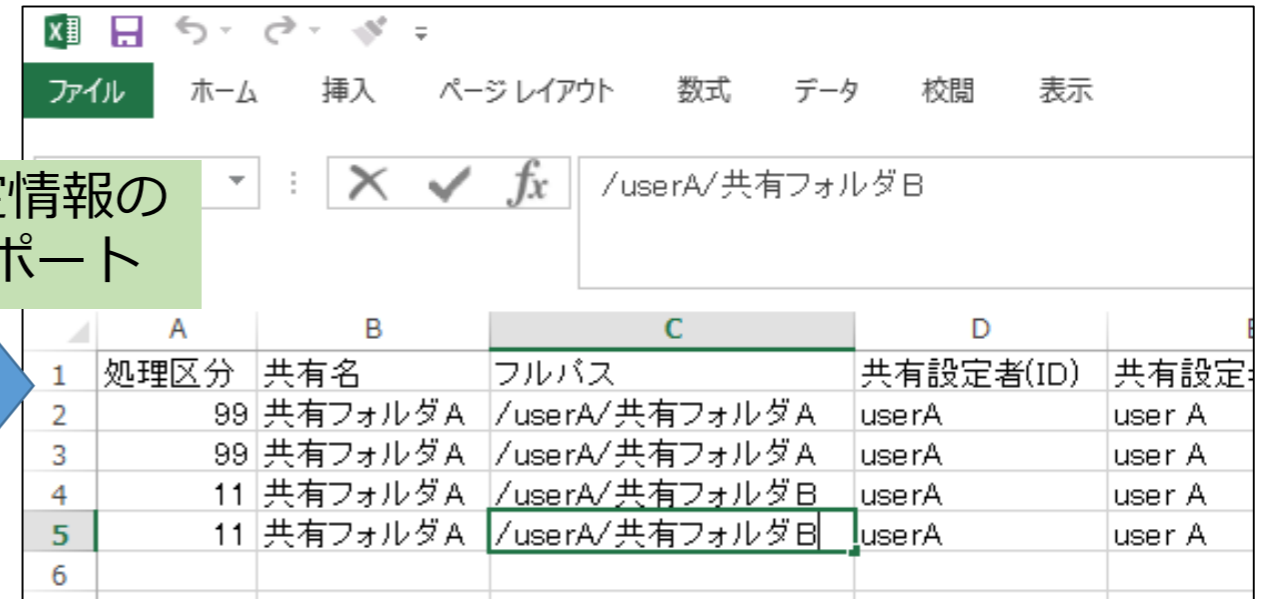
共有情報

共有設定一覧出力(共有設定者単位)

※ユーザ検索画面で指定した検索条件でダウンロードする場合は「検索条件でダウンロード」をクリックしてください。

全件ダウンロード 検索条件でダウンロード キャンセル

[エクスポートしたCSVファイル]



共有設定情報のエクスポート

	A	B	C	D	E
1	処理区分	共有名	フルパス	共有設定者(ID)	共有設定
2	99	共有フォルダA	/userA/共有フォルダA	userA	user A
3	99	共有フォルダA	/userA/共有フォルダA	userA	user A
4	11	共有フォルダA	/userA/共有フォルダB	userA	user A
5	11	共有フォルダA	/userA/共有フォルダB	userA	user A
6					

「全件」または「検索条件」でのダウンロードを行います

1.1.共有フォルダの一括設定機能(インポート)

- 所定フォーマットのCSVファイルをインポートし、一括してフォルダに共有設定を行います。
- 共有設定追加、共有メンバ追加、共有設定変更、共有設定解除、共有メンバ削除を行うことが可能です。

<機能イメージ>

[共有設定 インポート画面]

①インポート用のファイル選択

②内容を確認して登録

[インポート完了画面]

③インポート実行結果の表示

共有設定追加/共有メンバ追加(11):	2
共有設定変更(12):	0
共有設定解除(13):	0
共有メンバ削除(23):	0
処理なし(99):	2

設定情報の
インポート

[一般ユーザ画面]

④フォルダに共有設定が行われます

共有名	所有者名
共有フォルダA	user A(userA)
共有フォルダB	user A(userA)

※インポート1回あたりの最大件数は3,000件です。件数が多い場合は、数分程度の時間がかかることがあります。

1.2.CSVファイルの文字コード変更

【エクスポートファイル】

- 各情報をエクスポートしたCSVファイルの文字コードを「Shift-JIS」から「UTF-8(BOM付き)」に変更しました。

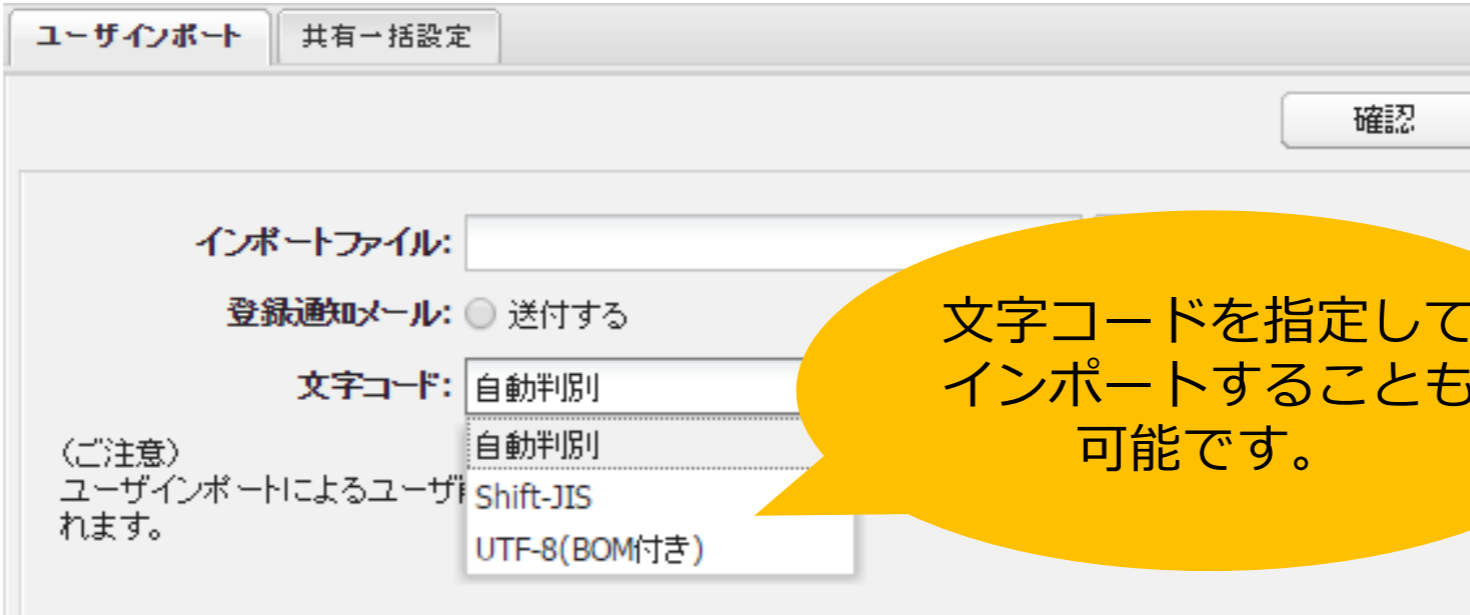
※次ページの「エクスポートしたCSVファイルの注意点」をご確認下さい。

- 以下のCSVファイルが対象となります。
ユーザ情報（ユーザエクスポート、ユーザ利用容量出力）
共有情報（共有設定一覧出力）、グループ情報、ログ情報

【インポートファイル】

- インポートではCSVファイルの文字コードが自動判別されます。
(文字コードによるエラーが発生する場合は、Shift-JISまたはUTF-8(BOM付き)を指定してインポートすることが出来ます。)

<例>ユーザインポート画面



The screenshot shows a web interface for user import. At the top, there are two tabs: "ユーザインポート" (User Import) and "共有一括設定" (Shared Bulk Settings). A "確認" (Confirm) button is located in the top right corner. Below the tabs, there are several input fields: "インポートファイル:" (Import File), "登録通知メール:" (Registration Notification Email) with a radio button for "送付する" (Send), and "文字コード:" (Character Code) with a dropdown menu. The dropdown menu is open, showing options: "自動判別" (Automatic Detection), "自動判別" (Automatic Detection), "Shift-JIS", and "UTF-8(BOM付き)" (UTF-8 with BOM). A yellow speech bubble points to the dropdown menu with the text: "文字コードを指定してインポートすることも可能です。" (It is also possible to import by specifying the character code.)

1.2.エクスポートしたCSVファイルの注意点

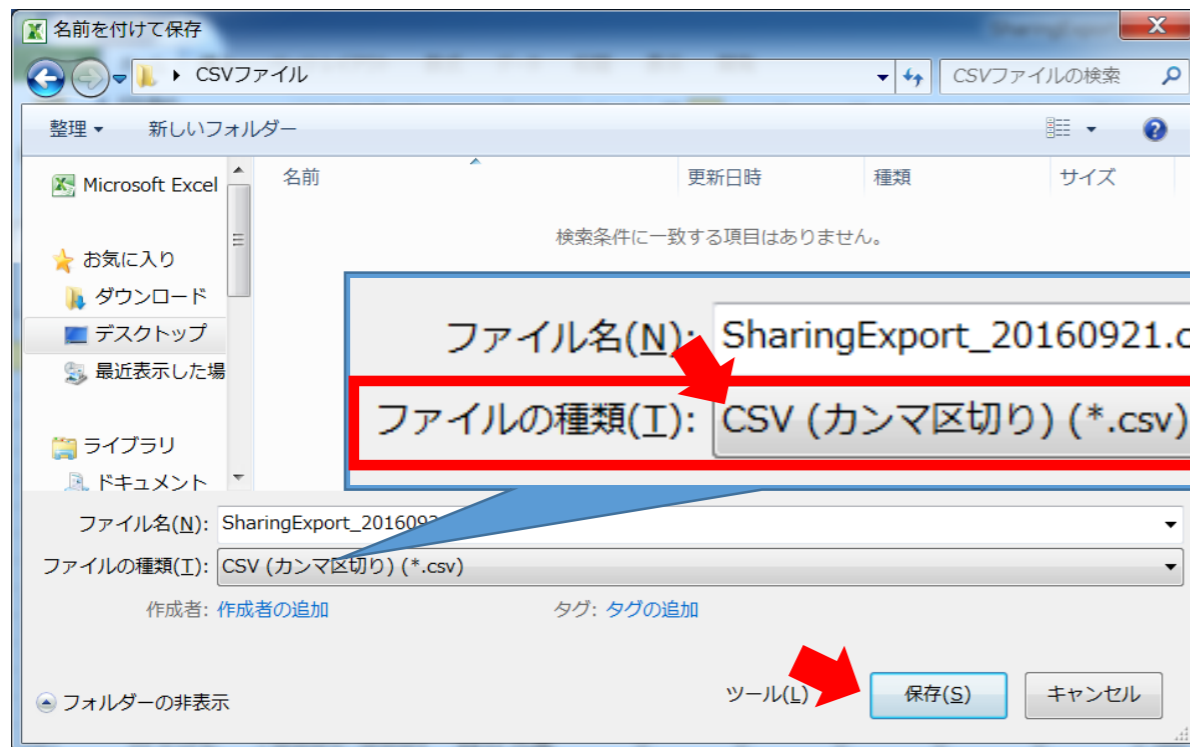
エクスポートしたCSVファイルをExcelで編集する場合

上書き保存を行うと「Unicode テキスト」形式で保存されます。

(この場合、フォーマットが崩れてしまい、CSVファイルのインポートを行うことが出来ません。)

インポートを行う場合は「名前を付けて保存」から「ファイルの種類」を「CSV (カンマ区切り)(*.csv)」に変更して保存して下さい。

<例> Excel「名前を付けて保存」画面



①. 「CSV (カンマ区切り)(*.csv)」に変更します

②. 「保存」をクリックして保存します

1.3.アカウントロック時の状態表示改善

- ・ ユーザ利用状況がロック中の場合、認証エラー(パスワード不一致)によるアカウントロック状態なのかどうかを分かりやすくしました。

<例>

[ユーザ情報編集画面]

ユーザ情報編集: userA(user A)

ユーザ種別: 一般ユーザ

ワークフロー承認者: 設定する 設定しない

ユーザ利用状況: ロック中(利用停止中) ※認証エラー回数を超過しました

パスワード:

パスワード(確認):

パスワード不一致によるアカウントロック
「※認証エラー回数を超過しました」

- ・ コーポレートポリシーの「パスワードリセットによるロック解除」が「利用する」になっていれば、「パスワードを忘れたら」からパスワードを再設定することによりロックも解除されますので、煩雑なパスワードロック解除の作業負担を軽減することが出来ます。

[コーポレートポリシー画面]

アカウント/パスワード

ログインタイムアウト: 20分

アカウントロック: 利用する 利用しない

パスワードリセットによるロック解除: 利用する 利用しない

※「利用する」: ログイン画面の「パスワードを忘れたら」でのパスワードリセット操作により、アカウントロックを解除することができます。
(但し、管理者がロックまたは緊急ロックしているユーザのロックは解除されません)

ユーザによるアカウントロック解除の許可(パスワード再設定)
「パスワードリセットによるロック解除」 = 「●利用する」

1.4.ログインタイムアウトの設定値追加

- ・コーポレートポリシー編集画面の**ログインタイムアウト**に**4時間と12時間**の設定値を追加しました。
- ・Office Online編集中などにPrimeDrive側で頻繁にタイムアウトする等の場合にご利用ください。

<例>コーポレートポリシー編集画面

コーポレートポリシー編集

アカウント/パスワード

ログインタイムアウト: 12時間

アカウントロック: 10分

パスワードリセットによるロック解除: 20分

30分

60分

4時間

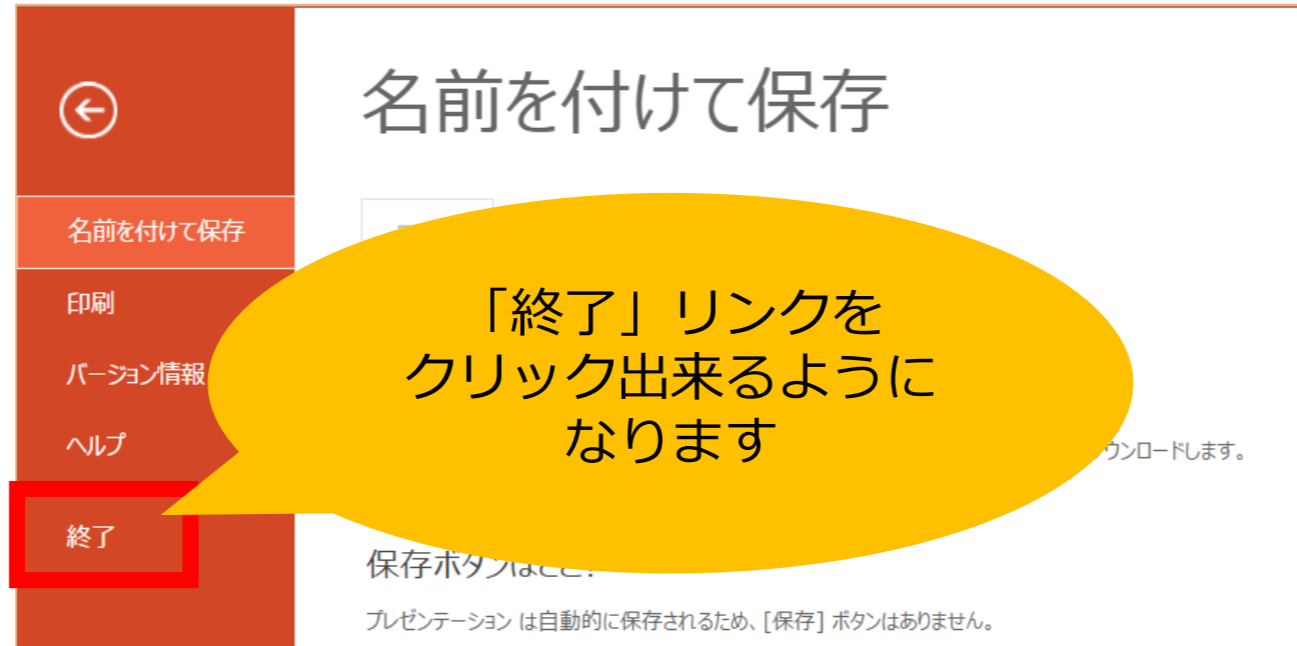
アカウントロック/認証エラー回数: 12時間

ログインタイムアウトに
4時間と12時間を追加

2.1. Office Online画面の機能リンク有効化

- PowerPoint Online / Word Onlineで閲覧 / 編集時に「終了」がクリックできるようになりました。

<例> PowerPoint Online メニュー画面



<例> Word Online メニュー画面

